

2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロネクサス
 コード番号 7893 URL <https://www.pronexus.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画管理部 (氏名) 高松 純 TEL 03-5777-3111
 長 兼 社長室長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益合計額 | |
|---------------|--------|------|-------|-----|-------|------|-------|------|-------------------|------|------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 11,794 | △0.1 | 3,232 | 2.4 | 4,676 | 46.9 | 3,193 | 46.3 | 3,192 | 46.3 | 2,991 | 1.7 |
| 2024年3月期第1四半期 | 11,800 | 7.5 | 3,157 | 5.4 | 3,184 | 5.5 | 2,183 | 6.1 | 2,182 | 6.1 | 2,942 | 61.7 |

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|---------------|-------------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第1四半期 | 125.13 | — |
| 2024年3月期第1四半期 | 85.53 | — |

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額となっています。

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 |
|---------------|--------|--------|--------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 44,559 | 28,114 | 28,065 | 63.0 |
| 2024年3月期 | 38,584 | 25,583 | 25,535 | 66.2 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 |
| 2025年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | 26.00 | — | 26.00 | 52.00 |

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2025年3月期（予想）の第2四半期末及び期末配当金には、それぞれ特別配当8円00銭（年間16円00銭）が含まれております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 第2四半期（累計） | 18,300 | 3.3 | 2,900 | △0.2 | 4,200 | 43.1 | 2,850 | 42.8 | 2,850 | 43.0 | 円 銭 111.72 |
| 通期 | 31,000 | 2.9 | 2,500 | 2.7 | 3,900 | 54.2 | 2,650 | 48.4 | 2,650 | 48.9 | 103.88 |

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注2）2024年5月13日付公表の「（開示事項の経過）持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）及び関係会社株式売却益計上等に関するお知らせ」に記載のとおり、持分法適用関連会社の全株式譲渡に伴い、2025年3月期第1四半期において持分法で会計処理されている投資の売却益1,411百万円を計上しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年3月期1Q | 27,716,688株 | 2024年3月期 | 27,716,688株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年3月期1Q | 2,207,605株 | 2024年3月期 | 2,207,565株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年3月期1Q | 25,509,097株 | 2024年3月期1Q | 25,509,167株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は、当社Webサイトに掲載する予定です。また、第2四半期及び期末の決算につきましては、アナリスト向け説明会を開催しています。決算説明会で配布した資料、説明動画を当社Webサイトに掲載します。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------------|-------|
| 1. 経営成績等の概況 | P. 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | P. 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | P. 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P. 4 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | P. 5 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | P. 5 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 | P. 6 |
| (3) 要約四半期連結持分変動計算書 | P. 8 |
| (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | P. 10 |
| (会計方針の変更) | P. 10 |
| (セグメント情報) | P. 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P. 10 |
| (要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | P. 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

① わが国経済の状況

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、ウクライナ戦争やガザ地区を中心とした中東紛争の長期化による資源価格の高騰、物価上昇や為替相場の円安進行等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

また、当社事業と関連性が強い国内証券市場においては、国内の景気回復への期待等から当第1四半期の日経平均株価は概ね38,000円台を中心に堅調に推移し、前年同期の当該株価水準（31,000円台中心）を上回る結果となりました。

② 業績の概況

当第1四半期においては、東証の市場区分再編やESGに関する社会的要請の高まり、個人株主数の増加等を背景に、Webサービスや英文翻訳等のIR関連サービスの受注が拡大したほか、上場会社のファイナンス関連製品や開示書類作成アウトソーシングサービスが増収となりました。当社主力製品である株主総会招集通知は、2023年3月開催の株主総会から導入された電子提供制度により印刷ページ数が減少したものの、電子化の進展が想定よりも緩やかであったことに加え、個人株主数の増加に伴う印刷部数の増加や、電子化に対応するサービスの提供によりマイナス影響は軽微にとどまりました。一方、当第1四半期よりお客様企業向けの実務情報提供サービスの年会費を従来の期初一括計上から毎月分割計上に変更いたしました。この変更による通期業績への影響はありませんが、当第1四半期では当該サービスの売上が前年同期比162百万円の減収となりました。その結果、当第1四半期の連結売上収益は、前年同期比7百万円減（同0.1%減）の11,794百万円とほぼ横ばいとなりました。

利益面では、前年同期に比べて用紙代や販売促進費が減少したことで、営業利益は前年同期比75百万円増（同2.4%増）の3,232百万円となりました。また、税引前四半期利益は持分法適用関連会社の全株式譲渡に伴う持分法で会計処理されている投資の売却益1,411百万円を計上した結果、前年同期比1,492百万円増（同46.9%増）の4,676百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比1,010百万円増（同46.3%増）の3,192百万円となりました。

1) 製品別の販売動向

<上場会社ディスクロージャー関連>

2023年3月開催の株主総会から導入された招集通知の電子提供制度の進展に伴い、当社主力製品である株主総会招集通知の印刷ページ数が減少しました。しかしながら電子化の進展が想定よりも緩やかであったことに加え、個人株主数の増加による印刷部数の増加や、制度変更に対応した新サービスの受注促進によりマイナス影響は軽微にとどまり、期初の計画を上回る結果となっております。

また、株式市場の堅調さを背景にファイナンス関連製品の受注が増加したことに加えて、根強い業務効率化ニーズにより開示書類作成アウトソーシングサービスが増収となりました。これらの結果、上場会社ディスクロージャー関連の売上収益は、前年同期比68百万円増（同1.1%増）の6,324百万円となりました。

<上場会社IR・イベント関連等>

株主・投資家との対話促進ニーズの高まりを背景に、Webサービスや株主総会ビジュアル化サービス等のイベント事業の受注が拡大しました。また、来年4月からのプライム上場会社の和英同時開示の義務化を見据えた英文翻訳サービスが増収となりました。

一方、株主通信は作成企業の減少に伴い減収となりました。また、当第1四半期よりお客様企業向け実務情報提供サービスの年会費を従来の期初一括計上から毎月分割計上に変更いたしました。この変更による通期業績への影響はありませんが、当第1四半期では当該サービスの売上が前年同期比162百万円の減収となりました。その結果、上場会社IR・イベント関連等の売上収益は、前年同期比93百万円減（同2.5%減）の3,646百万円となりました。

<金融商品ディスクロージャー関連>

投資信託関連においては、新NISAの導入に伴う個人投資家の増加を背景に、販売会社向けのWebサイト等の販促ツールの受注が拡大しました。一方、不動産証券関連において前年同期に比べて資金調達が増減したことや、外国債券の償還等に伴い関連製品の受注が減少したものの、増収要因がこれらを上回った結果、金融商品ディスクロージャー関連の売上収益は前年同期比16百万円増（同1.1%増）の1,567百万円となりました。

<データベース関連>

データベース関連では、既存顧客との契約更改に際し一部単価ダウンがあったものの、主要顧客である大学を中心に単価アップや新規顧客の受注に努めました結果、データベース関連の売上収益は前年同期比2百万円増(同1.0%増)の257百万円となりました。

(製品区分別売上収益)

| 区分 | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) | | 増減 (△印減) | |
|-----------------|-----------------------------------------------|------------|-----------------------------------------------|------------|-------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 増減率 (%) |
| 上場会社ディスクロージャー関連 | 6,255,953 | 53.0 | 6,323,553 | 53.6 | 67,600 | 1.1 |
| 上場会社IR・イベント関連等 | 3,739,255 | 31.7 | 3,646,033 | 30.9 | △93,222 | △2.5 |
| 金融商品ディスクロージャー関連 | 1,550,757 | 13.1 | 1,567,206 | 13.3 | 16,449 | 1.1 |
| データベース関連 | 254,301 | 2.2 | 256,798 | 2.2 | 2,497 | 1.0 |
| 合計 | 11,800,266 | 100.0 | 11,793,589 | 100.0 | △6,677 | △0.1 |

(注) 金額は販売価格によっております。

2) 利益の概況

当第1四半期の売上収益は、各製品区分において増収要因はあったものの、上場会社IR・イベント関連等において年会費の売上計上方法を変更したことで前年同期に比べ7百万円減少となりました。売上原価は株主総会招集通知の電子提供制度の進展により主に用紙代が減少し、前年同期比37百万円減(同0.6%減)の6,365百万円となり、売上原価率は、前年同期比0.2ポイント減の54.0%となりました。これらの結果、売上総利益は前年同期比30百万円増(同0.6%増)の5,429百万円となりました。販売費及び一般管理費は主に販売促進費の減少により、前年同期比45百万円減(同2.0%減)の2,211百万円となり、販売費及び一般管理費率は前年同期比0.3ポイント減の18.8%となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比75百万円増(同2.4%増)の3,232百万円となりました。

また、金融収益37百万円、金融費用4百万円をそれぞれ計上したほか、持分法適用関連会社の全株式譲渡に伴う持分法で会計処理されている投資の売却益1,411百万円を計上した結果、税引前四半期利益は前年同期比1,492百万円増(同46.9%増)の4,676百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比1,010百万円増(同46.3%増)の3,192百万円となりました。

なお、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、前年同期の関連する数値について暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

③ 第1四半期の季節性

当社グループの売上収益の約3分の2を占める事業会社向け製品・サービスは、顧客の約65%が3月決算会社であるため、決算及び株主総会関連製品の受注が集中する第1四半期連結会計期間(4-6月期)の売上収益が、下表のとおりもっとも多くなっております。

(参考) 2024年3月期

| | 第1四半期 (4-6月期) | 第2四半期 (7-9月期) | 第3四半期 (10-12月期) | 第4四半期 (1-3月期) | 年度計 |
|------------|------------------|------------------|--------------------|------------------|--------|
| 売上収益 (百万円) | 11,800 | 5,916 | 6,275 | 6,126 | 30,117 |
| 構成比 (%) | 39.2 | 19.7 | 20.8 | 20.3 | 100.0 |

(2) 当四半期の財政状態の概況

当社グループの第1四半期連結会計期間末は、前述の季節的要因((1)―③)により、資産合計、負債合計、資本合計とも、前連結会計年度末に比べ例年大きく増加いたします。当第1四半期連結会計期間末も以下のとおり同様の傾向となっております。

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,975百万円増加し44,559百万円となりました。主な要因は、現金及び現金同等物の増加3,049百万円、営業債権及びその他の債権の増加4,162百万円及び持分法で会計処理されている投資の減少974百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,443百万円増加し16,444百万円となりました。主な要因は、契約負債の増加1,397百万円、未払法人所得税等の増加1,029百万円及びその他の流動負債の増加866百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ2,531百万円増加し28,114百万円となりました。主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益3,192百万円の計上による増加、その他の包括利益203百万円の損失計上による減少及び剰余金の配当459百万円による減少等であります。この結果、親会社所有者帰属持分比率は、63.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

<当期の見通し>

2024年5月13日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 9,452,342 | 12,500,956 |
| 営業債権及びその他の債権 | 3,089,873 | 7,251,990 |
| その他の金融資産 | 1,798,796 | 1,837,204 |
| 棚卸資産 | 588,363 | 542,598 |
| その他の流動資産 | 413,977 | 462,723 |
| 流動資産合計 | 15,343,350 | 22,595,470 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 4,409,753 | 4,337,532 |
| 使用権資産 | 2,657,411 | 2,500,368 |
| のれん | 3,670,999 | 3,673,771 |
| 無形資産 | 4,954,217 | 4,928,970 |
| 投資不動産 | 186,322 | 186,322 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 973,599 | — |
| その他の金融資産 | 5,994,443 | 5,679,423 |
| 繰延税金資産 | 350,433 | 602,170 |
| その他の非流動資産 | 43,450 | 54,531 |
| 非流動資産合計 | 23,240,627 | 21,963,088 |
| 資産合計 | 38,583,977 | 44,558,558 |
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 借入金 | 122,085 | 350,000 |
| リース負債 | 803,445 | 784,913 |
| 営業債務及びその他の債務 | 1,830,942 | 2,443,134 |
| 未払法人所得税等 | 702,688 | 1,732,006 |
| 契約負債 | 756,416 | 2,153,506 |
| その他の流動負債 | 3,266,666 | 4,132,172 |
| 流動負債合計 | 7,482,242 | 11,595,732 |
| 非流動負債 | | |
| 借入金 | 311,470 | — |
| リース負債 | 1,840,133 | 1,727,986 |
| 退職給付に係る負債 | 2,648,177 | 2,545,486 |
| 引当金 | 219,795 | 219,896 |
| その他の非流動負債 | 499,484 | 355,286 |
| 非流動負債合計 | 5,519,059 | 4,848,655 |
| 負債合計 | 13,001,300 | 16,444,386 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 3,058,651 | 3,058,651 |
| 資本剰余金 | 4,688,104 | 4,688,104 |
| 自己株式 | △2,269,512 | △2,269,558 |
| その他の資本の構成要素 | 1,186,563 | 974,900 |
| 利益剰余金 | 18,871,299 | 21,613,093 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 25,535,105 | 28,065,190 |
| 非支配持分 | 47,572 | 48,982 |
| 資本合計 | 25,582,677 | 28,114,172 |
| 負債及び資本合計 | 38,583,977 | 44,558,558 |

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|--------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上収益 | 11,800,266 | 11,793,589 |
| 売上原価 | △6,401,462 | △6,364,690 |
| 売上総利益 | 5,398,805 | 5,428,899 |
| 販売費及び一般管理費 | △2,256,234 | △2,211,334 |
| その他の収益 | 23,476 | 19,835 |
| その他の費用 | △8,924 | △5,488 |
| 営業利益 | 3,157,123 | 3,231,911 |
| 金融収益 | 27,532 | 36,776 |
| 金融費用 | △5,186 | △3,864 |
| 持分法による投資損益(△は損失) | 4,577 | — |
| 持分法で会計処理されている投資の売却益(△は損) | — | 1,411,154 |
| 税引前四半期利益 | 3,184,047 | 4,675,976 |
| 法人所得税費用 | △1,000,798 | △1,482,545 |
| 四半期利益 | 2,183,249 | 3,193,432 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 2,181,691 | 3,192,022 |
| 非支配持分 | 1,557 | 1,409 |
| 四半期利益 | 2,183,249 | 3,193,432 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益(円) | 85.53 | 125.13 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益(円) | — | — |

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期利益 | 2,183,249 | 3,193,432 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産 | 731,306 | △221,425 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分 | 2,089 | — |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計 | 733,395 | △221,425 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 25,306 | 18,698 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 25,306 | 18,698 |
| 税引後その他の包括利益 | 758,702 | △202,726 |
| 四半期包括利益 | 2,941,950 | 2,990,705 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 2,940,393 | 2,989,296 |
| 非支配持分 | 1,557 | 1,409 |
| 四半期包括利益 | 2,941,950 | 2,990,705 |

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|-----------------|----------------|-----------|------------|--------------|---------------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | | |
| | | | | 在外営業活動体の換算差額 | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 合計 |
| 2023年4月1日時点の残高 | 3,058,651 | 4,688,104 | △2,269,465 | 41,809 | 1,022,397 | 1,064,206 |
| 四半期利益 | | | | | | — |
| その他の包括利益 | | | | 25,306 | 733,395 | 758,702 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 25,306 | 733,395 | 758,702 |
| 配当金 | | | | | | — |
| 所有者との取引額合計 | — | — | — | — | — | — |
| 2023年6月30日時点の残高 | 3,058,651 | 4,688,104 | △2,269,465 | 67,115 | 1,755,793 | 1,822,907 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | 非支配持分 | 合計 |
|-----------------|----------------|------------|--------|------------|
| | 利益剰余金 | 合計 | | |
| 2023年4月1日時点の残高 | 17,853,844 | 24,395,339 | 40,803 | 24,436,142 |
| 四半期利益 | 2,181,691 | 2,181,691 | 1,557 | 2,183,249 |
| その他の包括利益 | | 758,702 | | 758,702 |
| 四半期包括利益合計 | 2,181,691 | 2,940,393 | 1,557 | 2,941,950 |
| 配当金 | △459,165 | △459,165 | | △459,165 |
| 所有者との取引額合計 | △459,165 | △459,165 | — | △459,165 |
| 2023年6月30日時点の残高 | 19,576,370 | 26,876,567 | 42,361 | 26,918,928 |

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|------------------------|----------------|-----------|------------|--------------|---------------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | | |
| | | | | 在外営業活動体の換算差額 | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 合計 |
| 2024年4月1日時点の残高 | 3,058,651 | 4,688,104 | △2,269,512 | 70,274 | 1,116,289 | 1,186,563 |
| 四半期利益 | | | | | | — |
| その他の包括利益 | | | | 18,698 | △221,425 | △202,726 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 18,698 | △221,425 | △202,726 |
| 自己株式の取得 | | | △46 | | | — |
| 配当金 | | | | | | — |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | | | | | △8,937 | △8,937 |
| 所有者との取引額合計 | — | — | △46 | — | △8,937 | △8,937 |
| 2024年6月30日時点の残高 | 3,058,651 | 4,688,104 | △2,269,558 | 88,972 | 885,928 | 974,900 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | 非支配持分 | 合計 |
|------------------------|----------------|------------|--------|------------|
| | 利益剰余金 | 合計 | | |
| 2024年4月1日時点の残高 | 18,871,299 | 25,535,105 | 47,572 | 25,582,677 |
| 四半期利益 | 3,192,022 | 3,192,022 | 1,409 | 3,193,432 |
| その他の包括利益 | | △202,726 | | △202,726 |
| 四半期包括利益合計 | 3,192,022 | 2,989,296 | 1,409 | 2,990,705 |
| 自己株式の取得 | | △46 | | △46 |
| 配当金 | △459,164 | △459,164 | | △459,164 |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | 8,937 | — | | — |
| 所有者との取引額合計 | △450,228 | △459,210 | — | △459,210 |
| 2024年6月30日時点の残高 | 21,613,093 | 28,065,190 | 48,982 | 28,114,172 |

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しております。以下の基準の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

| IFRS | | 新設・改訂の概要 |
|----------|---------|-------------------------------|
| IAS第1号 | 財務諸表の表示 | 負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 |
| IFRS第16号 | リース | セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を明確化 |

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、当社グループの事業内容は、ディスクロージャー・I R関連製品の製作及び付帯する業務であり、区分すべきセグメントが存在しないため、ディスクロージャー関連事業の単一セグメントとなっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 減価償却費及び償却費 | 656,688千円 | 656,916千円 |

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額となっております。